

平成28年度北海道えりも高等学校学校評価について

1 本年度の重点目標

- |   |
|---|
| (1) 社会で生き抜く力を育む教育活動の推進<br>(2) 生徒の確かな学力の育成を図るための教育活動の推進<br>(3) 生命尊重の涵養と自己管理能力を育む教育活動の推進<br>(4) 生徒一人ひとりの進路実現に向けた教育活動の推進 |
|---|

2 自己評価結果・学校関係者評価の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学校経営	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の能力・適性を伸ばす教育課程の編成や地域の教育力の活用がなされ、また PTA 活動等への積極的な関わりが見られた。</li> <li>学校ホームページについて大幅な見直しをしたが、その他方法を含め地域への情報発信が今後も課題である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校の教育活動、またその取組の成果などについて、保護者や地域の方々にもっと理解を深めてもらいたい。情報発信の方法について、PTA とも連携しながら充実を図ってほしい。</li> <li>中高連携についても積極的に発信してほしい。</li> </ul>
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の状況を的確に把握するとともに、変化する学校状況に対応すべく、反省会議等をより有機的に活用しながら諸課題の解決、前年踏襲にとらわれない組織的な取組を推進する。</li> <li>情報発信については、新たな方法も検討しながら、より一層の充実を図る。</li> </ul>	
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の実態、興味・関心に合わせた教科・科目の配置、またその適切な実施がなされた。</li> <li>基礎・基本定着を図るための少人数指導、習熟度別指導や、個別指導などの充実を努めた。</li> <li>自主的学習態度の育成が依然課題である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>少人数指導や、個別指導など、生徒の状況に応じた適切な指導がなされている。</li> </ul>
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育課程編成については、今後も変化する生徒状況等を把握しながら、科目配置など柔軟に対応する。また、少人数指導等についても授業評価アンケート等の結果を活用しながらより良い取組となるよう一層の工夫改善に努める。</li> <li>自主的態度の育成については、教科による指導はもちろん、キャリア教育の観点からも家庭や小中学校との連携も深めながら充実を図る。</li> </ul>	
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の進路実現に向けた個別指導・課外講習の実施について組織的に適切な取組がなされた。</li> <li>情報や資料の収集、またその提供が課題である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の進路希望が多様化する中、個々の状況に応じた指導がなされ、またその結果も出ている。</li> </ul>
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>中高の連携を一層強化し、6年間を見通した早期からのキャリア教育の充実を図る。また、課外講習、面接指導など、より効果的で組織的な取組となるよう工夫改善に努める。</li> <li>中学校との連携も含め、早期からの進路情報の提供、また説明会等の機会も活用しながらより一層の充実を図る。</li> </ul>	
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>昨年度に続き、いじめアンケート調査の毎月の実施、委員会の実施など、組織的な取組がなされた。</li> <li>通信を発行するなど、工夫改善を図りながらより効果的な指導に努めた。</li> <li>多様な生徒に対応すべく、教育相談についても委員会や研修会を実施しながら適切な対応に努めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の状況等から見ても、しっかりとした指導が学校でなされている。</li> <li>中学校との連携も踏まえ、部活動の活性化が課題。</li> </ul>
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も、工夫改善を図りながらいじめの未然防止、早期発見に努める。</li> <li>生徒指導部を中心とした組織的な取組を今後も強化し、教職員の共通理解を図りながら生徒指導の充実を図る。</li> <li>部活動については、今後の生徒数等も考慮しながら、中学校とも連携を図り、その活性化に努める。</li> </ul>	

平成28年度 北海道えりも高等学校 学校評価アンケート（学校関係者）結果

4：十分	3：概ね十分	2：やや不十分	1：不十分	回収率：100%
------	--------	---------	-------	----------

評価領域	NO.	評価項目	評価	
学校経営	1	本校の教育目標は、生徒の実態、保護者・地域の願いを踏まえ、適切に設定されている。	4.0	3.4
	2	本校の教育目標や重点目標等は、保護者会や地区別懇談会などの機会を通じて保護者・地域に理解されている。	3.2	
	3	本校は、PTA活動に積極的にに関わり、熱心に取り組みを進めている。	3.4	
	4	本校は、地域の教育力や教育資源を活用するなど、地域との連携を図った教育活動の推進に努めている。	3.2	
	5	本校は、学校だより、学校ホームページ、学年通信、学級通信などで学校の情報を積極的に発信している。	3.2	
学習指導	6	本校は、生徒の実態、進路実現や興味・関心に合わせて教科・科目を設定している。	3.2	3.3
	7	本校は、基礎・基本の確実な定着を図るために、少人数指導・習熟度別指導などの工夫・改善に取り組んでいる。	3.4	
	8	本校は、生徒による授業評価や授業公開を実施し、学校全体として授業改善に努めている。	3.6	
	9	本校の生徒は、学ぶ喜びを知り、自主的学習態度を確立している。	3.0	
進路指導	10	本校では、生徒や保護者、地域の期待に応える進路指導が行われている。	3.2	3.3
	11	本校では、生徒に望ましい勤労観や職業観を身に付ける指導が行われている。	3.4	
	12	本校では、生徒の進路実現に向けた個別指導・課外講習・資格取得講習などきめ細やかな指導が行われている。	3.4	
	13	本校では、進路実現に向け、情報や資料の収集に努め、十分な情報提供が行われている。	3.2	
生徒指導	14	本校では、基本的な生活習慣を身に付けさせるための指導が行われている。	3.6	3.3
	15	本校では、いじめの無い安全で安心な学校を目指した指導が行われている。	3.6	
	16	本校は、教育相談や面接等を通して、生徒の悩みや不安などを把握するなど、生徒理解を深め、きめ細かな生徒指導の充実を努めている。	3.4	
	17	本校では、生徒会活動を通して、自主・自立の精神を養い、えりも高校生としての自覚や連帯感を育成している。	3.2	
	18	本校では、部活動への積極的な参加を促し、学習と両立させる工夫や指導が行われている。	2.8	
中高一貫教育	19	本校では、中高連携を推進し、授業改善等がなされ、生徒の学力向上が図られている。	3.2	3.1
	20	本校では、中高連携を推進し、生徒の自立や進路目標達成に向けた指導が行われている。	3.0	
健康安全	21	本校では、生徒の自己管理能力の育成のために、薬物乱用防止教室や携帯電話安全教室など、保健教育や安全教育が行われている。	3.2	3.2
環境整備	22	本校では、生徒の安全・安心を第一に、校舎内外の環境整備が行われている。	3.4	3.4

平成28年度 北海道えりも高等学校 学校評価アンケート（保護者）結果

4：十分

3：概ね十分

2：やや不十分

1：不十分

回収数67件（80%）

評価領域	NO.	評価項目	評価	
学校経営	1	本校の教育目標は、生徒の実態、保護者・地域の願いを踏まえ、適切に設定されている。	3.4	3.3
	2	本校の教育目標や重点目標等は、保護者会や地区別懇談会などの機会を通じて保護者・地域に理解されている。	3.3	
	3	本校は、PTA活動に積極的にに関わり、熱心に取り組みを進めている。	3.3	
	4	本校は、地域の教育力や教育資源を活用するなど、地域との連携を図った教育活動の推進に努めている。	3.3	
	5	本校は、学校だより、学校ホームページ、学年通信、学級通信などで学校の情報を積極的に発信している。	3.3	
学習指導	6	本校は、生徒の実態、進路実現や興味・関心に合わせて教科・科目を設定している。	3.3	3.2
	7	本校は、基礎・基本の確実な定着を図るために、少人数指導・習熟度別指導などの工夫・改善に取り組んでいる。	3.3	
	8	本校は、生徒による授業評価や授業公開を実施し、学校全体として授業改善に努めている。	3.3	
	9	本校の生徒は、学ぶ喜びを知り、自主的学習態度を確立している。	3.0	
進路指導	10	本校では、生徒や保護者、地域の期待に応える進路指導が行われている。	3.3	3.3
	11	本校では、生徒に望ましい勤労観や職業観を身に付ける指導が行われている。	3.2	
	12	本校では、生徒の進路実現に向けた個別指導・課外講習・資格取得講習などきめ細やかな指導が行われている。	3.4	
	13	本校では、進路実現に向け、情報や資料の収集に努め、十分な情報提供が行われている。	3.3	
生徒指導	14	本校では、基本的な生活習慣を身に付けさせるための指導が行われている。	3.1	3.2
	15	本校では、いじめの無い安全で安心な学校を目指した指導が行われている。	3.2	
	16	本校は、教育相談や面談等を通して、生徒の悩みや不安などを把握するなど、生徒理解を深め、きめ細かな生徒指導の充実に努めている。	3.1	
	17	本校では、生徒会活動を通して、自主・自立の精神を養い、えりも高校生としての自覚や連帯感を育成している。	3.3	
	18	本校では、部活動への積極的な参加を促し、学習と両立させる工夫や指導が行われている。	3.2	
中高一貫教育	19	本校では、中高連携を推進し、授業改善等がなされ、生徒の学力向上が図られている。	3.2	3.2
	20	本校では、中高連携を推進し、生徒の自立や進路目標達成に向けた指導が行われている。	3.2	
健康安全	21	本校では、生徒の自己管理能力の育成のために、薬物乱用防止教室や携帯電話安全教室など、保健教育や安全教育が行われている。	3.4	3.4
環境整備	22	本校では、生徒の安全・安心を第一に、校舎内外の環境整備が行われている。	3.3	3.3

平成28年度 北海道えりも高等学校 学校評価アンケート（教職員）結果

4：十分 3：概ね十分 2：やや不十分 1：不十分

評価領域	NO.	評価項目	評価	
学校経営	1	本校の教育目標は、生徒の実態、保護者・地域の願いを踏まえ、適切に設定している。	3.8	3.6
	2	本校の教育目標や重点目標等は、保護者会や地区別懇談会などの機会を通じて保護者・地域に理解されている。	3.4	
	3	本校は、PTA活動に積極的にに関わり、熱心に取り組んでいる。	3.8	
	4	本校は、地域の教育力や教育資源を活用するなど、地域との連携を図った教育活動の推進に努めている。	3.4	
	5	本校は、学校だより、学校ホームページ、学年通信、学級通信などで学校の情報を積極的に発信している。	3.6	
学習指導	6	本校は、生徒の実態、進路実現や興味・関心に合わせて教科・科目を設定している。	3.5	3.4
	7	本校は、基礎・基本の確実な定着を図るために、少人数指導・習熟度別指導などの工夫・改善に取り組んでいる。	3.7	
	8	本校は、生徒による授業評価や授業公開を実施し、学校全体として授業改善に努めている。	3.6	
	9	本校の生徒は、学ぶ喜びを知り、自主的学習態度を確立している。	2.6	
進路指導	10	本校は、生徒や保護者、地域の期待に応える進路指導を行っている。	3.5	3.5
	11	本校は、生徒に望ましい勤労観や職業観を身に付ける指導を行っている。	3.5	
	12	本校は、生徒の進路実現に向けた個別指導・課外講習・資格取得講習などきめ細やかな指導を行っている。	3.7	
	13	本校は、進路実現に向け、情報や資料の収集に努め、十分な情報提供を行っている。	3.3	
生徒指導	14	本校は、基本的な生活習慣を身に付けさせるための指導を行っている。	3.6	3.5
	15	本校は、いじめの無い安全で安心な学校を目指した指導を行っている。	3.6	
	16	本校は、教育相談や面接等を通して、生徒の悩みや不安などを把握するなど、生徒理解を深め、きめ細かな生徒指導の充実に努めている。	3.6	
	17	本校は、生徒会活動を通して、自主・自立の精神を養い、えりも高校生としての自覚や連帯感を育成している。	3.4	
	18	本校は、部活動への積極的な参加を促し、学習と両立させる工夫や指導を行っている。	3.3	
中高一貫教育	19	本校は、中高連携を推進し、授業改善等を行い、生徒の学力向上を図っている。	3.3	3.3
	20	本校は、中高連携を推進し、生徒の自立や進路目標達成に向けた指導を行っている。	3.3	
健康安全	21	本校は、生徒の自己管理能力の育成のために、薬物乱用防止教室や携帯電話安全教室など、保健教育や安全教育を行っている。	3.8	3.8
環境整備	22	本校は、生徒の安全・安心を第一に、校舎内外の環境整備を行っている。	2.8	2.8
組織運営等	23	本校では、報告・連絡・相談が徹底されるとともに、情報の共有化が図られている。	3.3	3.4
	24	本校では、教育目標の具現化・学校課題の解決に向け、共通理解に基づく組織的な取組が推進されている。	3.3	
	25	本校では、危機管理を含め、服務規律の遵守や教育公務員としての意識を高めるための取組が適切に行なわれている。	3.6	